「**課題名**：採血室における採血力量評価と患者待ち時間に影響する要因に関する解析」
にご協力いただく患者さん、採血室職員への説明書

（１）研究の概要について

承認番号：　第 M2023-397 番
研究期間：　医学系倫理審査委員会承認後から西暦 2026 年 12 月 31 日
研究責任者：東京科学大学病院 検査部　主任臨床検査技師　赤羽 あゆみ

東京科学大学医学系倫理審査委員会の承認及び機関の長の許可を得ています

＜研究の概略＞

採血室の待ち時間の長さを左右する要因に採血者の技術力があります。採血者の技術力を正しく評価するためには技術力の数値化が必要です。そのため、採血者の技術力を採血交代率（他の採血者に交代した割合）で評価します。この数値化された技術力と患者さんの採血にかかる時間の関係を分析し、この評価方法が妥当であるかを確認し、採血待ち時間短縮に影響しているかを検証します。

（２）研究の意義・目的について

採血室では、患者さんの待ち時間が課題となっています。待ち時間が長い要因の一つは、採血者の技術力です。技術力が高いと採血の失敗が少なくなり、多くの患者さんの採血が効率よくできます。したがって、技術力の高い採血者が多いほど待ち時間が短くなります。
しかし、技術力はこれまでに所属年数や経験から推測されてきました。その結果、一部の採血者に採血困難な患者さんが集中することや、技術力が低いスタッフがいると待ち時間が長くなる問題がありました。こうした課題に対応するため、客観的な技術力評価の取り組みが報告されていますが、具体的な方法や効果については詳細が不明です。
技術力を客観的に評価するための指標が開発されれば、主観的な判断から離れて採血者の技術力を評価できます。この指標を活用することで、十分な技術力を持つ採血者を特定し、技術力の変化を把握できます。結果として成功率が向上し、患者さんの待ち時間が短縮されることが期待されます。

（３）研究の方法について

2008 年 1 月から 2026 年 12 月までの間に当院中央採血室で採血された患者さんの採血データが対象です。受付、採血開始、採血終了の時間から採血にかかった時間および採血者の交代回数を計算します。これらのデータを総合して、採血技術力によって患者さんの採血待ち時間に差が生じているか統計解析を行います。
本研究はデータのみを使用しますのでこの研究のために採血をすることはありません。また、データは患者さんのお名前は消去されるため個人を特定することはありません。
また、採血者にはアンケートを実施し採血技術力を数値化することに対する印象を調査します。

（４）試料・情報等の保管・廃棄と、他の研究への利用について

研究に用いたデータは東京科学大学病院検査部で 10 年間保管します。廃棄する際には、データは復元できない状態にします。本研究のデータは他の研究へ利用されません。

（５）予測される結果（利益・不利益）について

研究に参加された場合に直接の利益はありませんが、この研究の成果が採血室の患者満足度を向上させる可能性があり、患者さんの診療に貢献できる利益があります。研究データは管理されるため患者さんに不利益は生じません。

（６）研究協力の任意性と撤回の自由について

この研究への参加を希望されない場合は下記問い合わせ先にご連絡ください。ご連絡いただきましたら本研究にデータを使用いたしません。参加を希望しないことで不利益を被ることは一切ありません。なお、(7) に示しますように、データは匿名化されますので、それ以降での撤回の申し出には対応できないことがあります。

（７）個人情報の保護・取り扱いについて

この研究にあたっては、患者さんの個人情報を直接同定できるような情報は使用されません。また、研究の発表時にも個人情報は使用されません。
研究代表者の赤羽 あゆみがデータの匿名化を行いますので、個人のプライバシーは最大限に尊重され、個人的な情報は厳密に保護されます。

（８）研究に関する情報公開について

この研究の成果は、国内外の学会発表および学術論文として公表される予定です。研究の公表時にも個人情報は厳密に保護されます。

（９）研究によって得られた結果のお知らせ

この研究によって得られた結果について個別にお知らせることはありません。

（１０）経済的な負担および謝礼について

この研究のために費用を負担することはありません。また、この研究への参加謝礼はありません

（１１）研究資金および利益相反について

この研究は大学の運営費を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。

※利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもら うことによって、研究結果が特定の企業にとって都

合のよいものになっているのではない か・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じか ねない状態のことを指します。

（１２）研究に係るご相談・問い合わせ等の連絡先：

研究者連絡先：東京科学大学病院検査部 主任臨床検査技師　赤羽 あゆみ
〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45
03-5803-5624（ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ）（対応可能時間帯：平日 8:30～17:00

苦情窓口：東京科学大学　研究推進部　研究基盤推進課　生命倫理グループ
03-5803-4547（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）

※他の研究参加者の個人情報や研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができます。ご希望の際は、上記の研究者連絡先までお問い合わせください。